

あの犬山さんがまさかこんな事をしていったなんて…

犬山さん。

男子トイレの

放課後、北校舎3階奥の男子トイレ。
「噂が本当ならここで……」

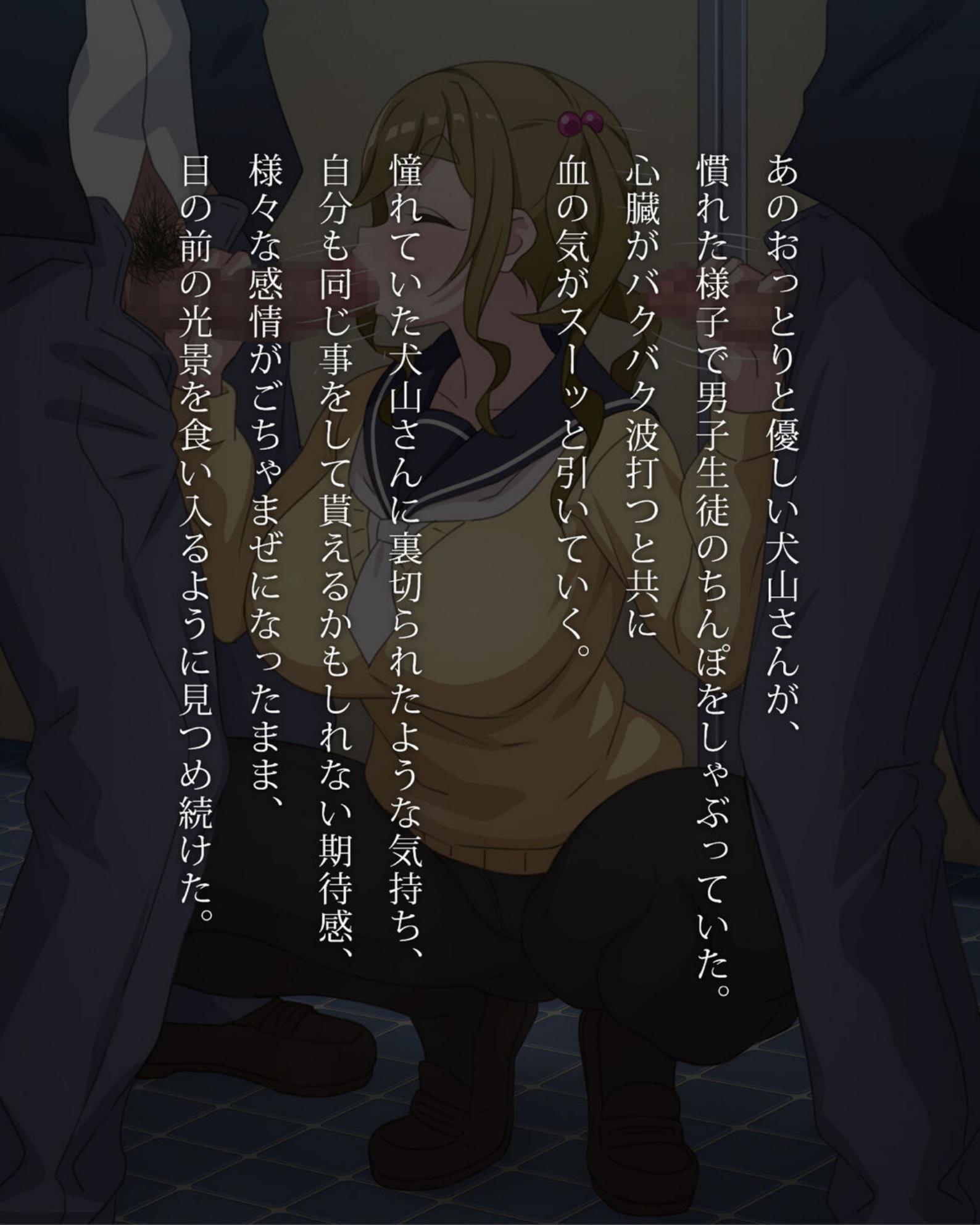
意を決して扉を開くと
目の前に信じられない光景が
広がっていた。

（じるじる♥じるじる♥）

手コキはこれぐらいでええかな？
強くして欲しかったら遠慮なく言ってなあ♥

（ひゅふつ♥ひゅぽつ♥）

ふふっ。気持ちええ？こんなに大きいと
おしゃぶりするのが大変やわあ♥



あのおつとりと優しい犬山さんが、
慣れた様子で男子生徒のちんぽをしゃぶつていた。
心臓がバクバク波打つと共に
血の気がスレツと引いていく。

憧れていた犬山さんに裏切られたような気持ち、
自分も同じ事をして貰えるかもしれない期待感、
様々な感情がごちゃまぜになつたまま、
目の前の光景を食い入るように見つめ続けた。

んぱつんぶつ
じゅうじゅう

ん?
二人共もうイキそうなん?
ええでー♥そのまま好きに射精してなあ♥



はあい♥ひめうひめう
（ひめうるるるるる）

（ひめうるるるるる）



ふはあ♥じちそうさまあ♥

二人共いつぱい出したなあ♥お疲れさん♥

今日は延長はええんやね?

じゃあ会計は

また明日に

よろしくなあ♥



今度は二人一緒にやなく、しっかりお金貯めて

それぞれもっとええことしようなあ♥

待つとるで♥

あの犬山さんが本当にこんな事を
していたなんて…

「噂は本当だつたんだ…」

思わず言葉が漏れてしまつた。

すると、奉仕を終えたばかりの

犬山さんの目がスッとこちらを向いた。

あつ♡○○君やあ♡
キミも来ててくれたんやね♡

ちようじ今
終わつたとこるなんよ♡
すゞ用意するから、ちよつと待つとつてなあ♡



「○○君は何をして欲しいん？」

「お、おまんこを見せて下さい！」

憧れのクラスメイトのフェラチオ姿を見て混乱したまま出た言葉がこれだつた。

内心そこまで噂を信じていなかつた

童貞の僕には、いきなり直接的な接触を求める心の準備が出来ておらず、その度胸もなかつたのである。

「本当に見るだけでええの？」

：ふうん、それじゃあ
ちよつとこっちは来てなあ♥」

犬山さんに連れられて個室の一つに入る。

タイツを脱ぎパンツを脱ぎ
彼女は便座に腰をおろして、
大きく股を広げた。



へへぱあ♡

はいどうぞ♡
じつぐり見て
なあ♡

笑顔でおまんこ
を広げる犬山
さんを前にして
興奮で頭がどうにか
なりそうだった。

少しだけ申し訳
無さそうに、
犬山さんが
謝った。確かに
普段のふわふわとした
彼女からは想像出来ない
赤黒く“リアル”な性器だったが、
そのギャップにたまらなく興奮していた。

あんまり
可愛いおまんこ
じゃなくて
ごめんなあ♡



ふふっ♥さっきまで
おつきなおちんぽ
しゃぶつとつたから
だいぶ濡れとるね♥

確かに犬山さん
のおまんこは
テラテラと
濡れて艶めか
しく光っていた。
むわっと、生々
しい香りが
漂ってくる。

たまらずズボンを下ろし先程のフェラチオ姿を見たときから痛いほど勃起し続けたままの陰茎を取り出す。

スラックスにまで我慢汁が滲んでいた。

ふうん、○○君の
おちんちんはそんな感じ
なんやね♥

犬山さんは
少しいじわるく
笑った。

ううん。
別にええんよ♥
包茎の子も沢山
あるし♥
子供みたいで
可愛らしげと
思うわ♥

経験の豊富さを伺わせる
彼女の言葉に嫉妬しつつ
更に興奮した。

たまらず包茎
ちんぽをガシガシ
と扱き始める。
我慢汁で濡れた
皮が擦れて、
グチュグチュ
情けない音が
鳴っている。

そんな乱暴に
扱いたらおちんちん
壊れてしまう
で△♥

興奮しすぎて、手を緩める
ことは出来そうもなかつた。
犬山さんのおまんこを
凝視しながら、包茎ちんぽ
を強く握り限界まで
しごき続ける。

うんうん
金玉が上がつて
きたなあ
もう射精しそう
やね
ええよそのまま
びゅうつと精液
いっぱい飛ばして
なあ

ほら、ぴゅつぴゅう
どぴゅう♥

足をガクガク震わせながら
何度も精液をうち出した。

腰が抜けそうに
なるほど今までで
一番気持ちの良い
射精だった。



ふふっ、お疲れさん♥
めっちゃ飛んだなあ♥
おまんこまでべつとりやあ♥

精液をかけて
しまった場所が
場所だけに
少し不安な顔を
浮かべると…

ああ、
大丈夫大丈夫♥
心配いらへんから
安心してなあ♥

◎◎君は今日が初めてで、
おまんこを見せただけやし
お会計はサービスするわ♥

おまんこ見る
のもええけど、
次はもっと
すごいこと
しうなあ♥

見透かした様に
彼女は笑った。



あの日から、寝ても覚めても犬山さんのオマンコのことを考えている。

思い浮かべて毎日オナニーしたかつたが我慢して、我慢して3日たつた。

精液は3日で満タンになるらしい。僕は意を決して彼女に話しかけた。

「きょ、今日はセックスさせて下さい！」

「…ええけど、今日はナマの用意してないんよ。ゴムハメでもええ？」

一瞬迷つたが、もう我慢できそうになかった。上ずつた声で了承し、あのトイレの個室に2人に入る。彼女に言われるまま服を脱ぎ、全裸で便座に座つた。

ふふっ、もうビンビンやん
それじゃあゴムつけるで♪

そう言うと彼女は慣れた手付きで
コンドームを付けてくれた。



これでよしっと♥
あはは、そんなに緊張せん
でも大丈夫やつて♥

しどろもどろで犬山さんに
初めてだと伝える。

ああ、やつぱり初めてなんや♥
ふうん、そつかそつか♥
いやあ今日は私が動くから
きもちよぐ童貞卒業しよう
なあ♥

彼女はスカートと下着を脱ぎ
事もなげに僕の上に座った。



よいしょっと♥(ぬぷぶ~♥)

すんなりと僕のものが
犬山さんの中に入り
込んだ。

暖かく包み込まれるような感覚、
彼女の体温が感じられて
とても心地よかつた。



犬山さんがゆっくりと
腰を動かし始める。

(ぬっちゅっ♥ぬっちゅっ♥)

いやらしい水音をたてながら
ひだがねつとり絡み
ついてくる。

ふふっ♥気持ちええ?
初めてのおまんこ
じっくり楽しでなあ♥



犬山さんの動きが
少しずつ早くなつてくる。

（ずちゅつ♥ずちゅつ♥）

「あつもう…」
情けない声が漏れる。

えへ、もうイきそなん?
せつかぐの初めてやのに
すぐ出したらもつたいないで♪♥



ほら、がまんがまん♥
我慢したらもつと
きもちええで♪♥

我慢という言葉とは裏腹に
犬山さんはどんどん動きを
激しくしていく。
彼女のおまんこに早く射精しようと
搾り取られるようだつた。



数分もしないうちに限界がきた。

「い、イキます！」

(びゅくっ、びゅるっ)

はあい♥ぴゅうぴゅう♥

犬山さんは我慢の限界を悟っていたかのように、腰を深く下ろし、僕のものを膣でしつかり包み込む。

ふふっ♥
まだビクンビクン出でるわあ♥

彼女は射精し終わるまで優しく目を合わせてくれていた。

はあい♥お疲れさん♥
これで童貞卒業やね♥
おめでとう♥



数日前まで憧れのクラスメイト
だった犬山さんの笑顔が前より
なんだか身近に
感じられた。



うんうん、たっぷり出たなあ♥
おまんこで上手にぴゅつぴゅ出来た
証拠やね♥



最初は上手く出来ひん男の子もおるんよ。

◎◎君はしつかり射精出来て

良かつたなあ♥



せつかぐの初物やし、
これはいただいておくわ♥



そう言うと犬山さんはコンドームを
逆さにした。精液がゅつくりと
舌に垂れていいく：



（あらわしあわせ）



♡へへ

煽るよう
に目線を合わせたまま
全部飲みきつてしまつた。

ブク
ン

(ふはつ♡) ごちそうさまあ♡

◎◎君の初物ザーメンなかなか美味しかったで♡
それじゃあ、お会計は明日によろしくなあ♡

:早く精液とお金を貯めて
また来ようと強く思つた。

今日は念願の生ハメの日だ。

いつもの個室に二人で入ると、

今回は犬山さんが便器に腰を下ろした。

彼女は僕が入れやすいようにか足を抱え上げた。

あの大きな胸が窮屈そうに少し潰れている。

体を丸めたその姿が大型のオナホールの様に見え

失礼ながらも興奮していた。

今日は生ハメやんない?
ばつちり用意してきたで♪
さあさあ、○○くんもはよ脱ぎ?



服を脱ぎ少し皮の被つた自分の物を
犬山さんの前に出す。
期待から既にパンパンに勃起していた。

ふふつ
もう準備はばっちり
あっ、最初に皮はむきむきしこうなあ
ほらむきむきいふ

あはつ♥ピンク色で可愛いやん♥
それに：（すうゞ、すんすん♥）
なんや石鹼の匂いがするでゞ♥
しつかり洗ってきてくれたんやね、ありがとう♥

包茎やとよく洗つてない

男子もおるんよ。

蒸れたおちんぽの匂いも好きなんやけど、
生の時はやっぱり清潔なのが一番やね♥

おちんちんも剥けたし、
いよいよおまんこやね
大丈夫？位置はわかる？

うんうん♥
先っぽをそこに当てて！
そのまま入れてええで♥

うん、しつかり入ったで♥
やつぱり生の方が気持ちえやんなんあ?

ゴム越しではない、
犬山さんの生の膣内。
仮性で普段は皮が被つて いる 敏感な亀頭に
ねつとりとヒダが絡みついてくる。



それじゃあ動いてええで♪

イク時は教えてなあ



ふふつ♥○○くんは



ちやんと腰動かせるんかなあ?

期待しとるで♪



犬山さんに少し煽られ
促されるまま腰を振り始める。



腰を振るのは、想像していたより難しかった。

ゆっくり○○くんのペースでいいんよ♥

がんばってなあ♥

ほら♥

ぱんぱん♥ぱんぱん♥

ぎこちない動きを察してか
彼女は優しく言つてくれた。

うんうん、その調子やで～
がんばれ♥がんばれ♥

犬山さんに甘やかされるように
応援されながら腰を振り続ける。
へこへこと拙い腰振りだが
僕はとても気持ちよかつた。

んう、だんだんおちんちんが張つてきたで♥

そろそろイキそうやね♥

ええんよ♥
何も気にせんと
そのままぜりんぶおまんこに
ぴゅつぴゅしよなあ♥

はあい♥ぴゅつぴゅう♥

犬山さんと目をあわせたまま
彼女のおまんこに精液を吐き出す。
ところとろと蕩けるような感覚に
身を任せ最後まで出し切った。



おつかれさまあ♥
しつかり中出し出来て偉いなあ♥
ほら、こんなに垂れてきたでう♥

犬山さんのおまんこから
自分の精液がどろつと垂れてくる。
金銭を介した関係ではあるが、
女性の中に出したという達成感があつた。

それじゃあお会計はまた明日に
よろしくなあ♡

念願の生ハメも達成したし、
次はどんなことをさせてもらおうか。
今までAVやエロ漫画の中だけの出来事だつた
様々なプレイが頭の中でぐるぐるしていだ。



今日はおっぱいをして欲しいんやね？

ええで♪♥おっぱいでいっぱい

ぴゅつぴゅしょな♪♥

そりやっ♪♥(ぱふっこ

犬山さんの大きな胸で挟んでもらうと
僕の小さめな陰茎はほとんど埋もれてしまつた。

ふふつ ♥

全部埋もれてしもうたわ ♥

あうごめんごめん、

先つちよの皮が少し見えとるね ♥

唾をちよつと垂らしてつと、
それじゃあいぐで～ ♥



(ぬつぶ♥ぬつぶ♥)
どう? おっぱいは気持ちええ?

犬山さんの唾液で滑りのよくなつた
谷間でゆるく包むように擦られる。

刺激 자체は強くないが
あの大きな胸で擦られていると思うと
とても興奮した。

ふうん?なんだかいつもより余裕そうやね♥
ちよつと本気出すわあ♥

先程より強く絞められた谷間の中
にゆるんにゆるんと大きく擦られる。

僕のものを擦るには十分すぎるほどの
ストロークで搾り取られる様だつた。

あれえ？もう限界なん？

◎◎君ならもっと頑張れるって
ほら♥ほら♥ほら♥いけ♥

本気を出した犬山さんが容赦なく
搾り取つてくる。便座の上で踏ん張り
耐えていたがもう限界だつた。

はあい♥びゅつびゅやでゞ♥
おつぱいの中でいつぱい
出してなあゞ♥

おつぱいの圧力を受けながら
精液がせり上がる。
すぼまつた皮の先から勢い良く飛び散った。

お射精おつかれさん♥

ふふつ、いっぱい出たなあ♥

ほら♥谷間にべつとりや♥

おっぱいだけでこんなに出してしまって、
もう少しおちんちん鍛えなあかんで〜?
それじゃあ、お会計はまた明日によろしくなあ♥

今日はアナルセックスを
させてもらう。
いつもの個室に入ると
犬山さんの
大きなお尻が
眼前に飛び
込んできた。

ほら、お尻の

準備はバツチリやで♥
奥まですっかり綺麗にな
なつとるから安心してなあ♥

準備をした影響か、肛門が湿り気を帯びてらてらと光っている。

艶めかしいまるで性器の様な肛門に僕は思わず生唾を飲み込んだ。

ああ、お尻やし別に生で
かまわへんよ♥
私のケツ穴に思う存分
中出ししてなあ♥

(ぬふふふつ)

肛門に陰茎の先を
あてがい腰を前に
だすと、すんなり
全部飲み込まれて
しまった。

ふふつ♥

最近はこっちも人気
やから少しうるぐ
なつとるかもしねへんわ♥

でもちやーんと
ケツ穴は締めとくから



(パンパンっパンパンっ)
犬山さんの大きなお尻は
僕の腰振りを
包み込んでくれる
ようだつた。

ほら、パンパン♥
パンパン♥ふふつ、
○○君もちよつとは
腰振り上手なつて
きたんちやう？



(パンパンっパンパンっ)
さらに腰を振り続ける。
振動が伝わるたび
お尻や乳房が
震えていた。

うんうん♥上手上手♥
○○君のならいつも
出してるもんより
細いし余裕やで♪♥
遠慮せんと好きに
突いてなあ♥



その通りだが
少し悔しいので
必死になつて彼女の
大きなお尻に
腰を打ち付ける。

おー、すごい勢いやね♥
頑張れ頑張れ♥

頑張っても犬山さんは
まだ余裕そうで僕の
腰振りに合わせ
キュウキュウと肛門を
引き締めてくれていて
まるでちんぽが肛門に
優しくあやされている
様だった。



そんな勢いが続くはずもなく
すぐ限界になつて
しまつた。

え？。

もうイきそなん?
ふふっ、ちょっと
腰振りは上手なつても
おちんちんはまだまだ
みたいやね♥

ええよ♥仕上げに
ケツ穴でぎゅーっと
絞ってあげるから
たっぷりびゅっびゅ
しようなあ♥

はあい♡ぴゅつぴゅう♡

んう出とる出とる♡
ケツ穴でもしつかり
わかるでう♡

うんうん♡
溜まつたザーメン
ぜうんぶケツ穴に
無駄撃ちしよなう♡

犬山さんの肛門に
搾り取られるように
精液を全て吐きだした。

ふふつ♥おつかれさん♥
もうお尻の中が
ぱんぱんやあ♥
ケツ穴から少し垂::

あーあかん、
これ少し動いたら
出てまうわ♥
飛び散らんようだ
ひり出すから
ちょっとそこ
避けといでなあ♥



んっ

ぶひゅ

ふりゅりゅ

ふほつ

びちびち

ぽたたつ



犬山さんの肛門から
下品な音とともに
僕のザーメンが吹き出す。
床にはザーメンの小さい
水たまりが出来ていた。

大丈夫？かかってへん？

いや～恥ずかしい音

聞かれてしまふたね

えつ興奮する？

ふふつ○○君は

変態さんやね

♥

後は私が
片付けとくから。
それじゃあ
また明日
よろしくなあ♥

犬山さんのお尻と肛門の感触、
肛門から精液を吹き出す姿と
音を記憶に焼き付けるように
何度も思い返しながら
家路についた。

いつもの個室の便座に腰を下ろすと、
犬山さんは僕の股の間にしゃがみこんだ。
綺麗な顔の目の前に僕の粗末な物がある。
その対比がとても卑猥に感じた。

今日はラエラチオやんな?
よし、私のお団で擦りとつたるで
♥

まずはしゃぶる前に
おちんちんさん剥いとこうなあ♥

はあい♥むきむき♪♥

彼女の手で皮を剥かれる。
皮の中にこもつた臭いが
もわつと立ち上った。

すう～♥すんすん♥



うわ、くっさあ～♥
さてはおちんちん洗つてきてへんね?
私にくさういおちんちん
しゃぶらせたかったん?



しようがないなあ♥
最近よく来てくれるし特別やで♥

そう言うと犬山さんは流れるよう
僕の物を咥えこんだ。

口が窄まり綺麗な顔が下品に歪む。

んっ♡～ちゅぶっ♡～

○○君のは咥えやすくて助かるわあ
大きい子やと顎も痛なるし
大変なんよ♥
このままよだれ溜めるから
少し待つとつてなあ♥

剥きたての敏感な亀頭が
暖かくぬるぬるした犬山さんの
口に包まれている。

心地よさに浸つていると
時折鈴口を舌先で弾かれ
そのたび腰がビクつと動いてしまう。

よし♥それじゃあいって♪



んっ♥んっ♥
ちゅぽつ♥ちゅぽつ♥

んっ♥んっ♥
ちゅぽつ♥ちゅぽつ♥

ふふつ♥汚れてる分○○君の
濃い男の子の味が滲み出でてくるわあ



汚れごとしつかりしゃぶり取るから
覚悟してなあ♥



卑猥な水音を滴らせながら
吸い付きがどんどん強く早くなつてい

んっ♥んっ♥
（じゅぱつ♥ぢゅぶつ♥んぱつ）

んぶつ♥んぶつ♥
ふふつ♥もうイキそうやね♥

それじゃあ仕上げに♥
（ずぞつ♥じゅふふふふふふつ♥）

精液を吸い出すように吸引されると
僕はたまらず精液を吐き出した。

(びゅるるるるる、びゅ〜り、びゅ〜り)
んふう♥んふう♥



んつ♥～ちゅぽんつ♥～



ふふつお疲れさん♪♥
ほら見てえ？こんなに出たでえ♥

それじゃあ○○君のざーめん
いただきまあす♥

（れろつ♥れろん♥）
うわ～むっちや濃い♥
舌に絡みついてくるわ♥

犬山さんは僕に見せつけるように
口内のザーメンを舌に絡ませる。°

(ぐちゅつ♥ぐちゅつ♥)
あかん♥ぷりぷりで
なかなか噛み切れへん♥

(ぐちゅ♥ぐちゅ♥)
ゼリーみたいになつとるじ
よろく噛まんと♥

ぐちゅぐちゅと音を立てながら
僕のザーメンをよく咀嚼したあと
犬山さんはそれを一気に飲み込んだ。

ブク

:::心ぐら♥ごろくん♥

ふううなんとか飲みこ：



(けえええつぶつ♥)



ふふつ♡○○君のザーメンむうちや
濃かつたからげっぷがでてもうたあ♡
美味しいザーメンやつたで
ごちそうさま♡

それじやあいつも通り
また明日によろしくなあ♡

ほんの少し前まであの犬山さんが下品に顔を歪めてちんぽにしゃぶりつく姿なんて想像も出来なかつたが、

今ではお金を出すだけで自分の汚れた物をしゃぶつてもらい彼女の口に精液を吐き出す事が出来る。

とても興奮するし、とても気持ちいい。

しかしその一方で、僕がのんきにクラスで犬山さんに憧れていた頃からずつとこんなことをしていたのかと思うと、やつぱり胸がざわざわした。

なんでこんなことをしているんだろう。
いつからしていたんだろう。
誰と何人とやつたんだろう。
聞けば答えてくれるのかもしれないが、
そんな勇気は無かつた。

ちっぽけな嫉妬心をしまい込むように、
憧れのクラスメイトとお金次第で
何でも出来る幸運を噛みしめ、
卒業まで犬山さんの元に何度も通うことにな
なるんだろうとぼんやり思った。

※注意

これでストーリーは終わりですが、
追加で巨根の先輩とセックスして
いるところを覗くシチュが次の頁
から始まります。寝取られ感があ
りますので、嫌いな方は注意して
下さい。

今日は犬山さんに何をしてもらおうか：
予約した時間に例のトイレに行くと
犬山さんが見当たらぬ。

どうしたんだろうかと思つた矢先、

いつもの個室から嬌声が聞こえてきた。

どうやら鍵は閉まつていないようだ。
中で何が起きているのか薄々わかつて
いながらも僕は思わず扉を開けてしまつた。

(キイーーー)

あつ♥あつ♥
そこつだめつ♥

そこにはやつぱり
犬山さんがいた。
相手はたしか3年の先輩だ。



男として敵わないような筋肉質の大きな体でガツチリと犬山さんを掴み激しいセックスをしていた。僕の小さな物より一回り以上大きな陰茎が膣にギチギチに詰まつている。彼女の顔は見たこともないほど紅潮していてとても気持ちよさそうだった。

。。。。へ？

もやもやしつつ
眺めていると
すぐに気づかれた。



ええっ！○○君!?

犬山さんは驚き、
声を上げた。
先輩は余裕ありげに
ニヤニヤ笑っている。



あはは…ごめんなあ。

もうそんな時間
やつたんやね。
先輩と…その…ちょっと
長引いてしもうてん♥
遅れて悪いんやけど
もうちょっとだけ待って…



いぎつ
せんぱつちよつ：つ
○○君が見てるからあ：つ

取り繕つたように
犬山さんが
話していると、
先輩がまた腰を
振り始めた。



僕のことなどお構いなしに、

いや。

僕に見せつける様に
先輩はセックスを
再開した。

はつ♥はえつ♥
あかんつ♥あかんつてえ♥

次第に犬山さんは先輩との
セックスに集中していく。：

ほつ♥ほつ♥おほつ♥そこつキくう

あの犬山さんが
聞いたこともない嬌声を上げ
余裕なく感じている様に
僕の心は激しくかき乱されたが、
目を離すことは出来なかつた。



いふつ♥いぎつ♥はげしつ♥

徐々に先輩の動きが激しくなっていく。
犬山さんの愛液だろうか、
巨大な陰茎にかき混ぜられ
液体が飛び散っている。



はひつ♥はひつ♥おひつ♥

犬山さんは恍惚とした表情を浮かべ
巨大な陰茎による快楽に
浸っている様だつた。
僕ではさせることの出来ない表情に
心はざわついていたが、
目は釘付けになつていた。

表情に



へあつ♥へあつ♥はひつ♥

いくつ♥いきまふつ♥
いくつ♥いくつ♥いくつ♥

犬山さんは媚びるようすに甘く
下品な声を上げた。

（びゅるるるるうつ）

おほつーつ
おほつーつ
奥つあつうつ

犬山さんの絶頂に合わせた様に
先輩も射精。



ほーっ♡まだでてりゅう♡

先輩の射精は長く
ギチギチの膣からは
信じられないほど
精液が溢れていた。



はあーう♥はあーう♥

長い射精が終わり
膣からずるんと
陰茎が引き抜かれる。

ぽつかりと先輩の
サイズに広がった
穴からはどふどふと
大量の精液が流れ出している。

犬山さんは普段の姿から
想像も出来ないような
だらしないアクメ顔を晒していた。

少し落ち着いたのか犬山さんが話はじめる。

あははあ♡
やつぱり先輩の
おちんぽすごすぎやあ♡
めっちゃイツてしまふて
恥ずかしいわあ♡



ううん♥

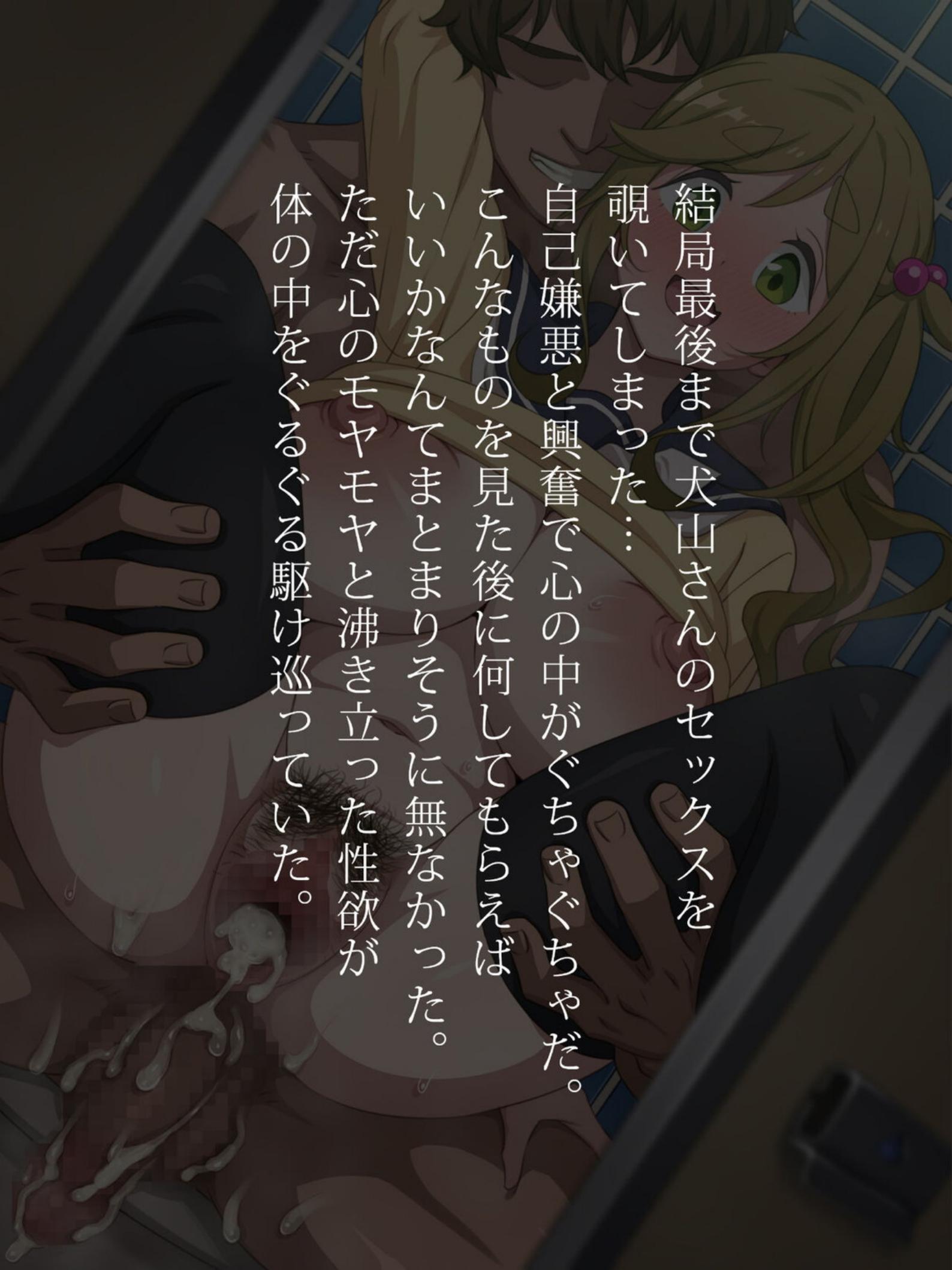
次の人が来とるんで、
今日はもう堪忍なあ♥
良かつたらまた私のおまんこ
使いに来て下さいねえ♥



あつ・よ・○○君

なんやずつと
見とつたんやねえ♥
ごめんなあ遅れてしもうてえ
急いで用意するからちょつと
待つとつてなあ♥





結局最後まで犬山さんのセックスを覗いてしまった：

自己嫌悪と興奮で心の中がぐちやぐちやだ。こんなものを見た後に何してもらえばいいかなんてまとまりそうに無なかつた。ただ心のモヤモヤと沸き立つた性欲が体の中をぐるぐる駆け巡つていた。

■おまけ

本編に入りきらなかつたシチュを他の
生徒視点のような設定で描いた物と、
過去に描いたイヌ子のイラストをまと
めました。

ほら、おっぱいやで♪
おちんちんのことは私に任せて
思う存分おっぱいに甘えてなあ
♥

じこじこ♥じこじこ♥
ふふっ♥おんしふ?
遠慮せんとどんどん飲んでなあ♥





だんだんおちんちんも張つてきたで♪
このままゆるぐくしこしこ続けるから
おもらしするみたいに白いおしつこ
ぴゅうしようなあ♥

はあい♥ぴゅつぴゅう♥
ええよ♪♥そのままどんぐん
おもらじしよなあ♥
おもらじしよなあ♥



うんうん♥

全部おもらし出来た

みたいやね♥

なんや疲れて眠くなつたん?
白いおしつこは私が綺麗にしどくから
そのまま眠つても大丈夫やで♥
それじゃあおやすみ♪♥



またケツ穴舐めて欲しいん?
もう：回回くんはそればっか
やね♥



それじゃあいぐで

ゆるん



（れるつれるつ♥シコシコ♥）
ほらっ腰が引けでんでも♥
気持ちええのはわかるけど
しつかりケツだしどき♥



（れろつれろつ♥シコシコ♥）
なんやお汁が垂れてきとるで♥
もうピュツピュしてしまあん？
情けないおちんちんやなあ♥

それじゃあこのまま
便器に白いおしつこ
しーしーしょなあ♥



ほら♥レーザー♥レーザー♥
（ひゅるつひゅぐう）

はいはい♥ちゃんと出し切るまで
しつかり搾るから安心してなあ♥



ふふつ♥お疲れさん♥
今日もたっぷり出たなあ♥
こんなお尻使ったおもしろしひゅつひゅばつかしとったら、
まともな射精出来なくなつても知らんでー♥

まあ、回回くんには
お似合いかもしけんね♥

またおちんちんの先っぽいじめて欲しいん?
別にええけど、本当にこれ好きやね♪♥

いつも通りお潮吹くまで
やめへんから覚悟してなあ♥

それじゃあいぐで〜

くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ



ソク

ソク

たうつぶり唾つけたから
ヌルヌルやね♥
ふふつ、我慢汁も
まじつてるんかな？

トつやらけ

くちゅ

くちゅ



ほら、腰が引けてんでも♥

射精もまだなんやから
もうちょつと我慢しゅ?



(びゅふふふつ)

あ～もう出してしまった♥

ビクツ

ビクツ

ビクツ

いっつも先っぽ
いじめてんのにひや
全然おちんちん
強くならへんね♥



ぴゅつぴゅ終わつた?

それじゃあこれからが本番やね
覚悟はええ?いくで♥
ちゅちゅちゅちゅちゅちゅちゅ

ふふつ、ザーメンも
混ざつてすごい音やね♥
亀さんも擦るたび
びくんびくん喜んでるわ♥



あつ、こさら♥逃げるな♥

おちんちんしつかり握つとるから
逃げられへんでも

自分から頼んどいて
逃げようとするなんてフツ

あかんよ♪お潮吹くまで
絶対にやめへんからね♪



（やちゅやちゅやちゅやちゅやちゅ）

ほら♥がんばれ♥がんばれ♥

おちんちん辛くて
気持ちええなあ？
いっぱい我慢して
たくさんお潮吹こなあ♥

いっぱい我慢して

たくさんお潮吹こなあ♥



(ブシャーーーーン)

うわっでたあ♥
ふふっ、腰ガツクガクで笑えるわ♥

ビクン

ほらほら♥

何もでなくなるまで

ぐちゅぐちゅ終わらんでも♥

アゲリ

イ

ア

リ

ア

リ

ア

リ

ア

リ

ア

リ

はうい♥お疲れさん♥

今日もたっぷり吹けたなあ♥

私もびっしょりやあイク

こんだけ吹いたんやから

しつかり水分補給しちくんやで～♥

それじゃあさよなら～♥

モウ

ガリ

ガリ

ヒツブ...

足のニオイが嗅ぎたいん?
おっぱいでもオマンコでも何でも出来るのに
そんなんがええんや?

まあええで、

ほら♡(ビラリ)

うわうちよつと嗅いだだけビンビンやん♥
そんなに足のニオイが気に入ったん?

もう放課後やし
だいぶ蒸れてるのに
変態さんやね♥



ふふつ、ごめんって♥ええやん変態さんでも♥
女の子に足のニオイ嗅がせてもらいながら
きもちよぐシコシコでくるんやから♥
ほら♥くんくんシコシコ♥くんくんシコシコ♥

うわつ手の動き早♪♥
こんなニオイでそんなに
興奮したんや?



もう金玉上がりつて来とるやん♥
足のニオイ嗅ぎながらちよつとシコつただけで
すぐびゅつびゅしてしまうん?

おまんこの時より
早いとかちよつと引くわ♪♥

それじゃあ最後は顔に足乗つけてあげるから

よく吸い込んでピュ~するんやで♥

へへ~

ほら、ピュ~

女の子の足のニオイに
負けていつぱいピュ~
しそなあ~



うわ～めっちゃ出とる♥
ニオイだけでもそんなに出るもんなんやね♥
流石は変態さんや♥

ちょうど座り込んだるし
そこのトイレットペーパーで
白いおもらし片付けといてな♥
いつも通りお金は
また明日よろしく～♥

足のニオイが嗅ぎたいん?
おっぱいでもオマンコでも何でも出来るのに
そんなんがええんや?

まあええで、

ほら♡(ビラリ)

うわうちよつと嗅いだだけビンビンやん♥
そんなに足のニオイが気に入ったん?

もう放課後やし
だいぶ蒸れてるのに

変態さんやね♥

ふふつ、ごめんって♥ええやん変態さんでも♥
女の子に足のニオイ嗅がせてもらいながら
きもちよぐシコシコでくるんやから♥
ほら♥くんくんシコシコ♥くんくんシコシコ♥

うわつ手の動き早♪♥
こんなニオイでそんなに
興奮したんや?

もう金玉上がりつて来とるやん♥
足のニオイ嗅ぎながらちよつとシコつただけで
すぐびゅつびゅしてしまうん?

おまんこの時より
早いとかちよつと引くわ♪♥

それじゃあ最後は顔に足乗つけてあげるから

よく吸い込んでピュ~するんやで♥

へへ~

ほら、ピュ~

女の子の足のニオイに
負けていつぱいピュ~
しそなあ~

うわ～めっちゃ出とる♥
ニオイだけでもそんなに出るもんなんやね♥
流石は変態さんや♥

ちょうど座り込んだるし
そこのトイレットペーパーで
白いおもらし片付けといてな♥
いつも通りお金は
また明日よろしく～♥

足の二オイが嗅ぎたいん?
おっぱいでもオマンコでも何でも出来るのに
そんなんがええんや?

まあええで、

ほら♡(ビリッ)

うわうちよつと嗅いだだけビンビンやん♥
そんなに足のニオイが気に入ったん?

もう放課後やし
だいぶ蒸れてるのに

変態さんやね♥

ふふつ、ごめんって♥ええやん変態さんでも♥
女の子に足のニオイ嗅がせてもらいながら
きもちよぐシコシコでくるんやから♥
ほら♥くんくんシコシコ♥くんくんシコシコ♥

うわつ手の動き早♪♥
こんなニオイでそんなに
興奮したんや?

もう金玉上がりつて来とるやん♥
足のニオイ嗅ぎながらちよつとシコつただけで
すぐびゅつびゅしてしまうん?

おまんこの時より
早いとかちよつと引くわゞ♥

それじゃあ最後は顔に足乗つけてあげるから

よく吸い込んでピュ~するんやで♥

へへ~

ほら、ピュ~

女の子の足のニオイに
負けていつぱいピュ~
しそなあ~

うわ～めっちゃ出とる♥
ニオイだけでもそんなに出るもんなんやね♥
流石は変態さんや♥

ちょうど座り込んだるし
そこのトイレットペーパーで
白いおもらし片付けといてな♥
いつも通りお金は
また明日よろしく～♥

あはっ♥包茎さんやあ♥
なあ、これ剥いても
大丈夫なん?

それじゃあ
ゆくぐり優しく
むきむきしよなあ♥

ほら♥
むきむき♥

亀さんのお出ましや～♥
ピンク色で可愛らしいなあ♥

剥いただけやのに
びくんびくん震えて
やつぱり包茎さんは
敏感やね♡

(ちゅー、すんすん♡)



うへん♥
やつぱりちょつと
臭うなあ♥

ちゃんと刷いで
洗わないかんよ♥
ウチはくさい
あちんちんも好き
やけどね♥

よっしゃ、
ウチに元気出してさき

舌でおちんちん
きれいに、気持ちよ~く
してあげるなあ♡

(ペロペロ♥ペロペロ♥)

ふふり♥気持ちいい♪

裏筋の辺の辺
カスがちよつと
溜まつとるでしょ♥
じゅっかり掃除せななあ♥

ん~? 先っぽから
お汁が垂れてきてるよ~
もうイきそうなん?

ええで~
そのまま気持ちよ~く
ひゅうひゅうしなない~

ほら♥
ぴゅうぴゅう♥

その調子やで～♥
金玉に溜まつた
ザーメンゼンぶ出しちゃ
スッキリしな～♥

お射精おつかれさま〜
たっぷり出たなあ♥
電頭もぴつかぴかや♥

またおちんちんスッキリ
したくなつたら
ウチに言つてなあ♥
楽しみに待つとるで〜♥





























































































































































アラタ

































































上中

上中

上中















し
と
く
ぶ
…

モウ

モウ

ガ

ガ

ガ





















































